

日本口腔インプラント学会における AI 利用に関する提言

生成 AI は多様な分野において急速に進展しており、歯学・医学領域においても不可欠な技術となりつつある。一方で、その発展の速さに対して規制や運用ルールの整備が十分に追いついていないのが現状である。生成 AI の利用にあたっては、倫理的・社会的・法的観点からの適切性について、利用者各自が十分に検討する必要がある。

ここに、日本口腔インプラント学会における学会発表および論文作成に際して遵守すべき事項について提言する。本提言は 2026 年 5 月時点のものであり、今後の AI 技術の進展に伴い変更される可能性がある。また、論文投稿に関する生成 AI の使用に関しては医学雑誌編集者国際委員会(ICMJE)の推奨も参考にされたい

(<https://www.icmje.org/recommendations/>)。

1. 生成 AI は著者資格を満たさず、共著者として認めない。
2. 生成 AI を利用した場合には、その利用の事実および範囲を適切に開示すること。
3. 生成 AI を利用した場合であっても、最終的な内容の正確性については、すべて発表者または著者が確認し、責任を負う。
4. 生成 AI の利用に際しては、個人情報および機密情報の保護、著作権の遵守および研究倫理に十分留意すること。